

平成31年度体力向上マネジメント指導者養成研修 実施要項

1 目的

体力は、人間の活動の源であり、健康の維持のほか意欲や気力といった精神面の充実に大きく関わっており、「生きる力」を支える重要な要素である。子供たちが、現在及び将来の体力の向上を図るために、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、進んで運動に親しむ資質・能力を身に付け、心身を鍛えることができるようにすることが大切である。

本研修では、学校全体で校長のリーダーシップの下に、日々の教育活動、学校の資源を一体的にマネジメントした各学校や地域の実態等に即した子供たちの体力向上を図るための手法等を修得する。さらに、学校が組織的に子供たちの体力の向上に取り組むことで、1) 子供たちの体力に関する諸課題の改善に専門的知見を活用し、組織的な取組を推進する力、2) 学校、地域の教職員の専門性向上を推進する力、を習得した指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

4 期間 平成31年6月18日(火)～6月21日(金)

5 会場 独立行政法人 教職員支援機構 つくば中央研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 定員 120名(6ユニット)

7 受講者

(1) 受講資格

- ①各都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者
- ②幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校(園)長、副校(園)長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭等
- ③当機構の修了証書をもって単位認定を行う(予定を含む)教職大学院の学生(教職経験のある者に限る)

※本研修は、学校教育活動全体をとおした子供の体力向上を図るための指導者養成を目的としており、受講者の推薦に当たっては、体育、保健体育の教科の専門性を問うものではないことに留意すること。

※「第4次男女共同参画基本計画」(平成27年12月25日閣議決定)を踏まえ、本研修における女性教職員の割合を20%以上とすることを、当機構として目標としている。女性の積極的な推薦について御配慮願いたい。

(2) 推薦人数

各都道府県(中核市分を含む)においては2名程度、各指定都市においては1名程度とする。

(3) 推薦手続

推薦期限は、平成31年5月7日(火)とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構(電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」)宛てに、[様式1]により推薦を行う。

国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構(電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」)宛てに、[様式1]により推薦を行う。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。定員を超過する場合は、受講者数を調整する場合がある。

8 研修内容

子供たちの体力の向上について、考え方・実施・評価・改善について具体的事例も介して理論等について学ぶ。それを踏まえ、各学校や地域の実態等に即した体力向上を図るための手法等を習得し、校長のリーダーシップの下、学校全体で取り組むマネジメントについて検討する。

日程案は別紙1のとおりとする。

9 事前課題

演習等で使用する事前課題を課す。内容等詳細については受講者決定通知の際に連絡する。

10 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 本研修は、原則として宿泊研修とし、教職員支援機構の宿泊施設を利用するものとする。研修及び宿泊に際し、特別な配慮が必要な者(障害、持病等)を推薦する場合には、事前に当機構に相談すること。
- (3) 推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の配慮をすること。

平成31年度体力向上マネジメント指導者養成研修 日程表

日程:平成31年6月18日(火)~6月21日(金) 会場:独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター

第1日目	受付	オリエンテーション	開講式 休憩	講義1 子供の体力の向上を図るための指導者の役割	屋食・休憩	講義2 学校組織マネジメントの在り方	休憩	講義3 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	ミーティング
				スポーツ庁政策課 教科調査官 指導者の役割、学習指導要領改訂のポイントや体力の向上の在り方を理解する。		学校組織マネジメントの発想・枠組み及び効果的な学校組織マネジメントの在り方について理解を深める。		学校全体で取り組む体力向上のマネジメントの在り方について理解を深める。		

第2日目	ミーティング	講義4 特別活動を中心としたカリキュラムマネジメント	休憩	講義5 体育・保健を中心としたカリキュラムマネジメント	屋食・休憩	事例発表・協議・講義 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの実践と課題	休憩	講義・演習1-1 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	ミーティング
		特別活動を中心としたカリキュラムマネジメントについて理解を深める。		体育・保健を中心としたカリキュラム構想について理解を深める。		幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会 学校全体で体力向上を推進するための効果的な組織マネジメント及びカリキュラム・マネジメントの在り方について、先行事例の取組を通じてその方法と課題について理解を深める。		幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会 学校全体で体力向上を推進するための効果的な組織マネジメント及びカリキュラム・マネジメントの在り方について、班別演習を通じて理解を深める。		

第3日目	ミーティング	講義・演習1-2 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	講義・演習1-3 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	屋食・休憩	講義・演習1-4 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	講義・演習1-5 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	ミーティング
		学校全体で体力向上を推進するための効果的な組織マネジメント及びカリキュラム・マネジメントの在り方について、班別演習を通じて理解を深める。 幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会		幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会		幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会				

第4日目	講義・演習1-6 学校全体で取り組む体力向上に関するマネジメントの在り方	休憩	講義・演習1-7 幼小中高を見すえた体力の向上のマネジメントと豊かなスポーツライフの実現に向けて	閉講式
	各部会の代表から取り組んだ演習について発表 幼稚園部会 小学校部会 中学校部会 高等学校部会 部会別演習での成果について、代表班による発表を通じ、体力向上を推進するための効果的な組織マネジメント及びカリキュラム・マネジメントの在り方について理解を深める。		スポーツ庁政策課 教科調査官 研修内容を振り返るとともに、研修講師等として活動するために留意すべきポイントを整理する。	